

手術・検査前に休薬が必要な薬



-おくすりの話 vol.23-

薬剤部 追川 瑞穂

手術や検査が決まった時に医師から「〇〇という薬は△日前から飲まないでくださいね」と言われたことはありませんか？
たくさんの薬があるのに、なんでこれだけ・・・種類が多くて、どれが飲まなくていい薬かわからない・・・と感じた方もいるかと思います。今回は手術や検査の前に休薬する薬についてお話しさせていただきます。

血液さらさらの薬

血液を固まりにくくして
血栓を予防する薬のほとんどは
手術の前に休薬が必要となります。
血液さらさらの薬を飲んで血液が固まりに
くい状態のまま手術を行ってしまうと、傷口
で血液が固まりにくくなり、十分な止血が得られ
ないからです。術後の回復が遅れることはもちろ
ん、術中の出血の原因にもなります。
手術だけでなく、内視鏡的大腸ポリープ切除術や
消化管の生検を行う際など、出血が伴うことが予想
される処置でも血液さらさらの薬を休薬することが
あります。

休薬の期間は手術の大きさや、薬の作用する
時間などによって異なります。

例えばバイアスピリン®なら7~10日
程度、ワーファリン®なら5~7日
程度が望ましいとされて
います。

骨粗鬆症治療薬

一見手術と関係が
なさそうな薬ですが、骨粗
鬆症の薬でも休薬が必要なものが
あります。

エビスタ®やビビアント®という薬
は、女性ホルモンと同じ様な作用を示
し、骨からカルシウムが流出することを
防ぐことで骨粗鬆症を治療します。その
反面、女性ホルモンの作用で血液が固ま
りやすい状況となり、血栓ができやす
くなってしまいます。

そのため、手術の前は3日
程度の休薬が望ましいと
されています。

経口避妊薬（低用量ピル）

経口避妊薬は女性ホル
モンの働きにより、血液が
固まりやすい状況になってしま
います。

手術後に安静状態が持続していると、
血栓ができやすい状態になりますが、
そこに経口避妊薬の効果で血液が固まりや
すい状態になっていると、より血栓がで
きる危険性が増してしまいます。

このような血栓症を防ぐために、
経口避妊薬は術前4週間と術後2週
間は休薬することが推奨されて
います。

糖尿病薬

手術前の絶食による
低血糖を予防するために、
経口糖尿病薬を休薬することがあり
ます。内服を中止した状態での血糖コ
ントロールが難しい場合は、手術の数日
前から入院し、経口糖尿病薬を中止してイ
ンスリンに切り替える等の対処を行います。
CAGやPCI等の造影剤を使う検査の時は、
メトグルコ®を検査日とその前後2日間、
合計5日程度の休薬が推奨されています。
その理由は、造影剤とメトグルコ®
は相性が悪く、造影剤を使用した後
にメトグルコ®の副作用が
出やすくなってしま
うためです。



いかがだったでしょうか。
ご自身が服用している薬は入っていたでしょうか。
ここで挙げた薬はほんの一例です。
今の状態や手術・処置の種類や大きさによって
休薬する薬、期間は異なります。
そのため、手術や検査が決まったら、
現在服用している薬について
医師や薬剤師に相談してください。